

富士見市長 様

今回は、いじめ重大事態に対し色々な方にお話しを聞いていただき、先生達もあいまいにせず加害児童も認めた事、関わった方が向きあってくれた事に感謝します。

私が伝えたい事は、1つです。自分の子供含め学校に通う子供達の中で、いじめが絶対でない事です。

今回、私の娘が被害にあいました。暴力は、振るわれていませんが言葉、態度などであいました。何がきっかけで誰が始めたかは不明ですがケガや最悪のケース（自殺）にならなかった事が救いです。でも大人数でいじめにあう怖さ、辛さ、心に残る傷は、とても深いです。被害にあった側にしか分からない苦しみ、まだ■■■■で人生これからの時に人を信用できなくなり頼れなくなり笑顔さえも消えます。なのに加害者は、普通に学校に通い思い出が沢山できます。なぜですか？娘は、ずっと学校にも行けず家にいるんです。私からしたら小学生だからとかではなく、きちんと罰を与えてほしかったのが本音です。不安を抱える中、加害者やその親と会わなきゃいけなくて無理に笑って、謝られたら許す。謝ったから満足するのは、加害者だけです。その後の娘のケアは？これからの事は？悩むのも動くのも被害にあった親です。何度も学校に出向き話し合いをしました。どうして加害者じゃなく私達が動くのか、答えが見つからないままどうしようもない気持ちと戦っている事も分かってほしいです。

全ての学校にいじめの事をもう1度よく考えてほしいです。いじめは消えません。でも、いじめを防ぐ事はできるかもしれません。何度も伝えて下さい。1人の命を奪う可能性がある事、傷は、ずっと消えない事、心が壊れてしまう事、被害者の家族は、沢山苦しむ事を。

被害にあっても言えない子、がまんしてる子が沢山いると思います。子供だからとか善悪の区別がつかないとか関係ないと思います。

子供達は、先生を信頼しています。親も信用して学校に通わせます。大変だと思いますが子供達1人1人の声を聞いてほしい、学校の中での様子をちゃんと見ていてほしいと思います。そして、加害者にもカウンセリングを受けさせ、その子の心の言葉を聞いてほしいです。

宜しくお願いします。

